

令和5年度の主な事業や取組み

庁内外の関係者との対話・連携により、2050年カーボンニュートラルに向けた取組みを推進

- ・EV導入促進事業（個人・事業者によるEV導入、商業施設等での充電設備導入を補助）
- ・小水力発電導入可能性調査事業（河川や上下水道等を対象に導入可能性調査などを実施）
- ・カーボンニュートラルの普及促進（市町村と連携して、カーボンニュートラル推進月間を中心に、県民や事業者へ省エネ徹底や再エネ導入などを啓発）

令和5年度末のありたい姿

- ・EV導入や小水力発電整備の促進などを通じ、県民や事業者が積極的にカーボンニュートラルの実現に向けて取り組む機運が醸成されている。
- ・小水力発電導入可能性調査によって、事業者が事業化に関心を示している。

県民、事業者の方へのお願い

- ・自動車購入を予定している県民や事業者の方には、EV等の購入について検討をお願い
- ・事業者の方には、省エネ性能の高い設備・機器の導入、太陽光発電や小水力発電の導入など、自社でのカーボンニュートラルの実現に向けた検討をお願い

令和5年度の主な事業や取組み

- ①ウェルビーイングを高める地域交通サービスの利便性・快適性の向上、②公共交通を利用した外出機会の創出、③公共交通車両の脱炭素化の推進を図り、カーボンニュートラルの実現に貢献。

(令和5年度の主な取組み)

- ① **富山県地域交通戦略の策定** (地域交通サービスの向上のための具体的方策の検討・実施)
② **MaaSアプリのサービス拡充** (とやまロケーションシステム (路面電車) とのデータ連携)
③ **バス・タクシー車両の更新** (燃費改善に資するバス・タクシー車両の更新の支援) 等

令和5年度末のありたい姿

- **戦略で定めたR10年度までの目標達成 (県民一人当たりの地域交通利用回数=50回)** に向けて、
① 新型コロナにより減少した地域交通サービスの利用が回復・増加している。
② 戦略策定に対する県民の認知度向上や機運醸成が図られている。

県民、事業者の方へのお願い

- ・県民の方には、この春からのパターンダイヤ化 (富山地鉄) や増車 (あいの風) をはじめ、**利便性・快適性の向上が図られた地域交通サービスを利用** いただくなど、さらなるサービス向上に向けた好循環を生み出すことへの協力をお願い。
- ・事業者の方には、**富山県地域交通戦略会議への参画** を引き続きお願いするとともに、**自治体や地域住民と連携し、利便性・快適性の向上や燃費改善に資する車両更新** 等に向けた、さらなる取組みをお願い。

令和5年度の主な事業や取り組み

1 施設・設備等の省エネルギー化の推進

- ・県庁舎東別館及び総合庁舎（高岡、魚津、砺波）の**照明のLED化**

- ・**公用車の電動化**

更新時期を迎えたガソリン車をハイブリッド車に更新

2 再生可能エネルギーの積極的な導入

- ・**県有施設への太陽光発電設備の導入**（2030年度までに、設置可能な県有施設の50%に設置）

施設12か所程度に関し構造検討

構造的に設備設置が可能と判断された施設のうち6か所程度を実施設計

令和5年度末のありたい姿

- ・『県庁の率先行動』の達成に向け、**所管の事業が着実に推進**されている。

- ・**県庁舎の省エネ化に向けた検討**を進めている。

令和5年度の主な事業や取組み

2050年カーボンニュートラルに向けて、家庭や事業所、県の事務事業における取組みを推進

- ・再生可能エネルギー導入促進事業（県民や県内企業に対し、**太陽光発電**設備等の**導入を支援**）
- ・地球温暖化対策推進事業（**排出量等の算定・公表**、中小企業における排出量削減方策の検討）
- ・とやま環境未来チャレンジ事業（**小学校**で地球温暖化等に関する**学習プログラム**を実施）
- ・県有施設の照明LED化推進事業（**県有施設の照明のLED化工事**を計画的に実施）

令和5年度末のありたい姿

- ・住宅や事業所への再生可能エネルギーの導入が進み、脱炭素型のライフスタイルへの転換が広がるなど、カーボンニュートラルの実現に向けた**県民や事業者の機運が醸成**されている。
- ・カーボンニュートラルの実現に向け**県が率先して行動**することで、**県民や事業者の取組みを促進**する。

県民、事業者の方へのお願い

- ・県民や事業者に対して**太陽光発電**設備や再エネ熱利用設備（**太陽熱、地中熱**）の**積極的な導入**をお願い
- ・脱炭素経営に係る**事業者向けアンケート**（夏～秋頃実施予定）**への協力**をお願い
- ・家族ぐるみでの節電や食品ロスの削減など、家庭でできる取組みのお願い

令和5年度の主な事業や取組み

▶ 脱炭素化を「コスト」ではなく、「投資」と捉えた事業経営の浸透を促進

- 脱炭素化モデル中小企業育成事業 (中小企業を対象に、脱炭素経営のモデル企業を育成)
- 県支援制度による省エネの徹底、再エネの最大限導入
(中小企業が行う省エネ設備・再エネ設備の導入など、エネルギー効率向上やCO₂排出量削減に資する取組み等を支援)
- とやま成長産業創造プロジェクト推進事業
(成長が期待される分野での事業化を進めるため、研究会活動の実施やグリーン成長戦略分野に関連する新製品、新技術の研究開発を支援)

令和5年度末のありたい姿

- 脱炭素経営に関するセミナー・検討会や県支援制度を通じ、**CO₂排出についての現状を認識し、削減に向けた県内中小企業の課題の見える化・共有化**が進んでいる。
- グリーン成長戦略分野に関する研究会活動や研究開発支援を通じ、**革新的技術によるイノベーションの創出や社会実装を目指す県内企業が増加**している。

県民、事業者の方へのお願い

- 事業者の方には、国や県の支援策を活用した**CO₂排出量の現状把握**や**省エネ設備・再エネ設備の導入**など、自社における脱炭素経営に向けた取組みを支援
- 脱炭素化対応技術の事業化を予定している事業者の方には、**グリーン成長戦略分野に関する研究会活動への参加や研究開発支援制度の活用**について検討をお願い

令和5年度の主な事業や取組み

- **有機農業**の取組拡大に向け、指導者の育成や普及啓発・PR等を総合的に実施。
- **とやま有機農業推進事業**（①有機農業アドバイザーの設置、②アカデミーの開設、③ネットワークづくり、④市町村の有機農業産地づくりへの支援等）
- **森林吸収源対策**を推進。「伐って、使って、植えて、育てる」ことにより木材利用の拡大を図りつつ、持続的な森林吸収量の確保・強化につなげる。
- **森林整備の推進**（人工林の間伐や主伐・再造林を推進）
- **県産材の利用促進**（県産材を利用した住宅等への支援、イベント等を実施）



とやま有機農業生産推進大会
(R4.11.17開催)



水田除草機を活用した
省力的な雑草対策



県産材を利用した遊具の設置

令和5年度末のありたい姿

- 有機農業への転換や化学肥料・化学農薬の低減に向け、**農業者の機運が高まっている**。
- 間伐の着実な実施による**森林の適切な管理**、主伐・再造林の実施による**森林の若返り**が進んでいる。
- 木材利用が脱炭素社会の実現に貢献することについて、**県民や事業者の理解が一層増進**されている。

県民、事業者の方へのお願い

- 農業者には、現行の栽培からの**有機農業への転換**や**化学肥料・化学農薬の低減**に向けた検討をお願い
- 消費者には、**環境にやさしい農業の取組み**や生産された**農産物にもっと目を向けていただく**ようお願い
- 森林所有者には、**森林整備**が脱炭素社会の実現に貢献することを理解いただき、**実施への協力**をお願い
- 県民や事業者には、建築物への木材利用のほか、身の回りの物を**木**に変えるなど、**幅広い利用**をお願い

令和5年度の主な事業や取組み

- ・**住宅・建築物省エネ化推進事業**（既存住宅の省エネ改修を支援するとともに、**目指すべき省エネ住宅「富山型ウェルビーイング住宅（仮称）」の性能及び推進方策を検討・設定**）
- ・**伏木富山港カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画の策定**（民間事業者（港運業者、荷主企業、周辺立地企業及びエネルギー供給事業者等）、国、関係市等と連携して、港湾地域における脱炭素化等の検討を協議会を通じて進める）
- ・**現場の作業効率が向上するICT施工の普及促進**（ICT活用工事についての講習会やICT機器を用いて測量等を実施する体験会を実施、ICT機器導入や人材育成に取り組む建設企業への支援）

令和5年度末のありたい姿

- ・富山型ウェルビーイング住宅（仮称）を設定し、その推進方策の検討を通じて、目指すべき住宅性能が県内に広まり、業界及び戸建住宅の所有者に住宅の省エネ化に取り組む機運が醸成されている。
- ・伏木富山港カーボンニュートラルポート形成計画の策定により、港湾地域における取組みが脱炭素社会の実現に大きく貢献することを示し、関係者が計画の実現に向けて取り組む機運が醸成されている。
- ・講習会や体験会を通じ、**環境の整った建設企業によるICT活用工事が全県的に展開されている。**

県民、事業者の方へのお願い

- ・富山型ウェルビーイング住宅（仮称）の検討に係る協力と住宅省エネ化の支援制度の活用をお願い
- ・カーボンニュートラルポートの実現に向け、関係者には、水素・アンモニアなど新技術の実用化の検討を進めていただくとともに、エネルギー消費量の削減や再生可能エネルギーの導入のほか、環境に配慮した港湾施設の導入等の取組みをお願い
- ・ICT施工未実施の建設企業に対し、**ICT機器の導入やICT施工の実施の検討**をお願い

令和5年度の主な事業や取組み

庁内外の関係者との対話・連携により、2050年カーボンニュートラルに向けた取組みを推進

- ・**発電所老朽化対策事業**（固定価格買取制度を活用した**リプレース**を実施）
- ・**地熱資源開発可能性調査**（二酸化炭素排出量が少なく純国産で安定した電源である**地熱発電の導入可能性を調査**）
- ・**「とやま水の郷でんき」の普及及び販売促進**
（「とやま水の郷でんき」とは、CO₂排出削減に取り組む県内企業向けにCO₂フリーの県営水力発電所の電気・環境価値を、北陸電力が県との包括連携協定に基づき販売する電気料金メニュー）

令和5年度末のありたい姿

- ・**発電所老朽化対策事業**が着実に計画どおり進捗している。
- ・地熱資源開発可能性調査によって、**事業化の可能性を示す調査データが抽出**される。
- ・とやま水の郷でんきの導入企業や販売電力量が令和4年度に比べ増加している。

県民、事業者の方へのお願い

- ・事業者の方には、とやま水の郷でんきを含む**再生可能エネルギーを活用した電気料金メニューの導入**検討をお願い

令和5年度の主な事業や取組み

警察施設・設備等の省エネルギー化の推進

・警察施設照明器具LED化事業

(令和12年度までに100%LED化を目指し計画的に実施 令和5年度4フロア分・48,395千円)

交通安全施設の省エネルギー化の推進

・信号灯器のLED化事業

(白熱電球式から省エネルギー効果の高いLED式に更新 令和5年度57か所・170,847千円)

令和5年度末のありたい姿

警察施設・設備等の省エネルギー化の推進

- ・本部庁舎の照明器具LED化工事の設計を終了し、**計画的に工事を実施**していく。

交通安全施設の省エネルギー化の推進

- ・LED化で消費電力は約1 / 6に削減、耐久性は約7倍と、優れた省エネルギー効果により、**交通信号機によるカーボンニュートラル**の実現に取り組む。
- ・視認性の向上により、運転者、歩行者ともに**安全・安心な交通空間を確保**する。

県民、事業者の方へのお願い

- ・警察施設の照明器具LED化等に率先して取り組み、**CO₂排出量削減に向けた機運を醸成**していく。

令和5年度の主な事業や取り組み

- ・**県立学校の教室照明のLED化**（県立学校における普通教室の照明をLEDに更新）
- ・**エコスクール※の整備推進**（市町村に対する国庫補助金のかさ上げ措置等の周知、県立学校での導入の可能性について検討）
※環境負荷の低減や自然との共生を考慮した学校施設として整備して、環境教育の教材として活用するもの
- ・**学校施設のZEB化推進**（県立学校における長寿命化改修等の老朽化対策などの整備に併せた、学校施設のZEB化の検討）
- ・**教育活動における取り組み**（理科・社会科・総合的な学習の時間・特別活動等における指導）
- ・**とやま環境チャレンジ10**（家庭における地球温暖化対策を推進するため、10個の目標を決めて、家族とともに対策を実践・自己評価）

令和5年度末のありたい姿

- ・**教職員や生徒等への環境教育の推進**と、低炭素社会の実現に向けた取り組みに対する**理解・意識の向上**が図られている。
- ・環境問題についての理解と知識を深め、自分たちにできることを考え、行動につなげようとする。
- ・**環境に配慮したライフスタイル**を身に付けている。

県民、事業者の方へのお願い

- ・ZEBプランナーやZEBプランニング実績を有する県内事業者からの**積極的なご提案をお願い**。
- ・家庭でも、カーボンニュートラルの実現に向けて取り組めることについて話し合ってもらいたい。
- ・大人向けリーフレット「地球温暖化対策のために～おうちdeゼロカーボンしよう～」を活用し、とやま環境チャレンジ10の取り組みの参考や、普段の家庭での地球温暖化対策の一助としてほしい。